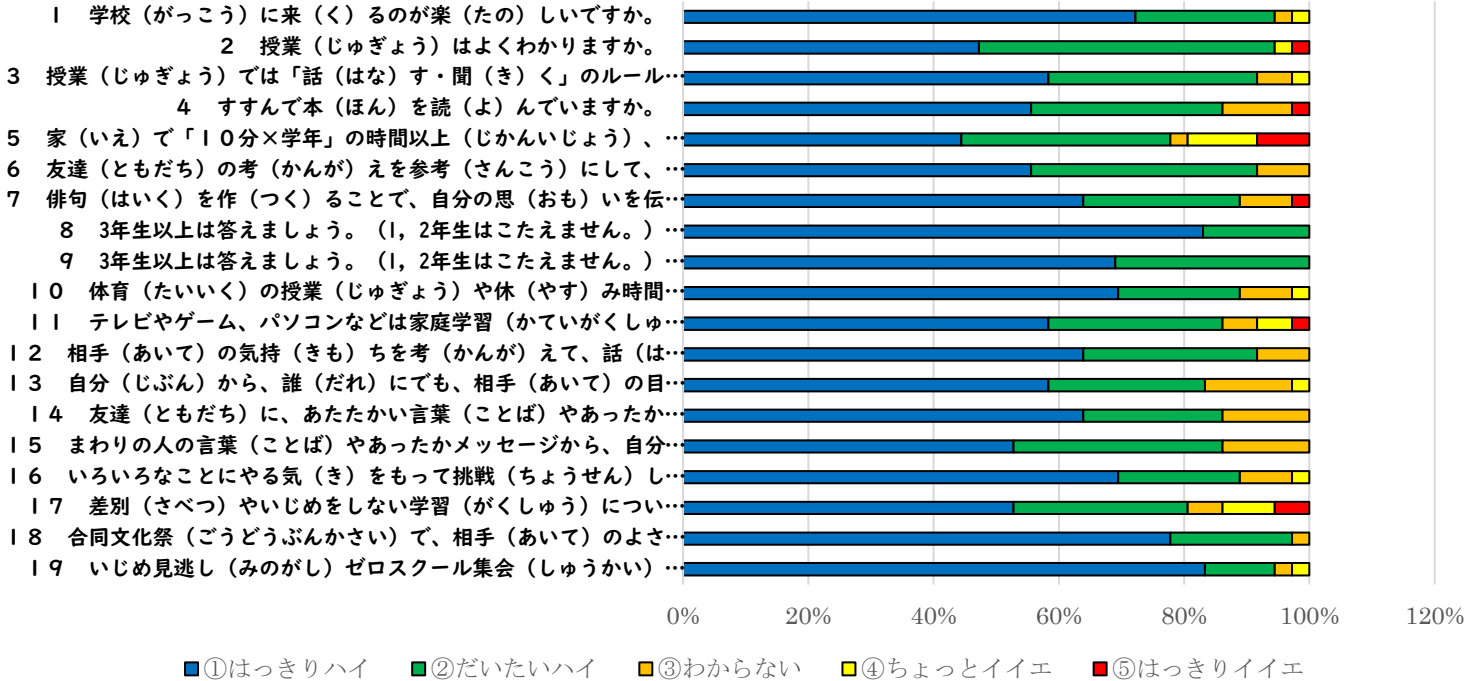




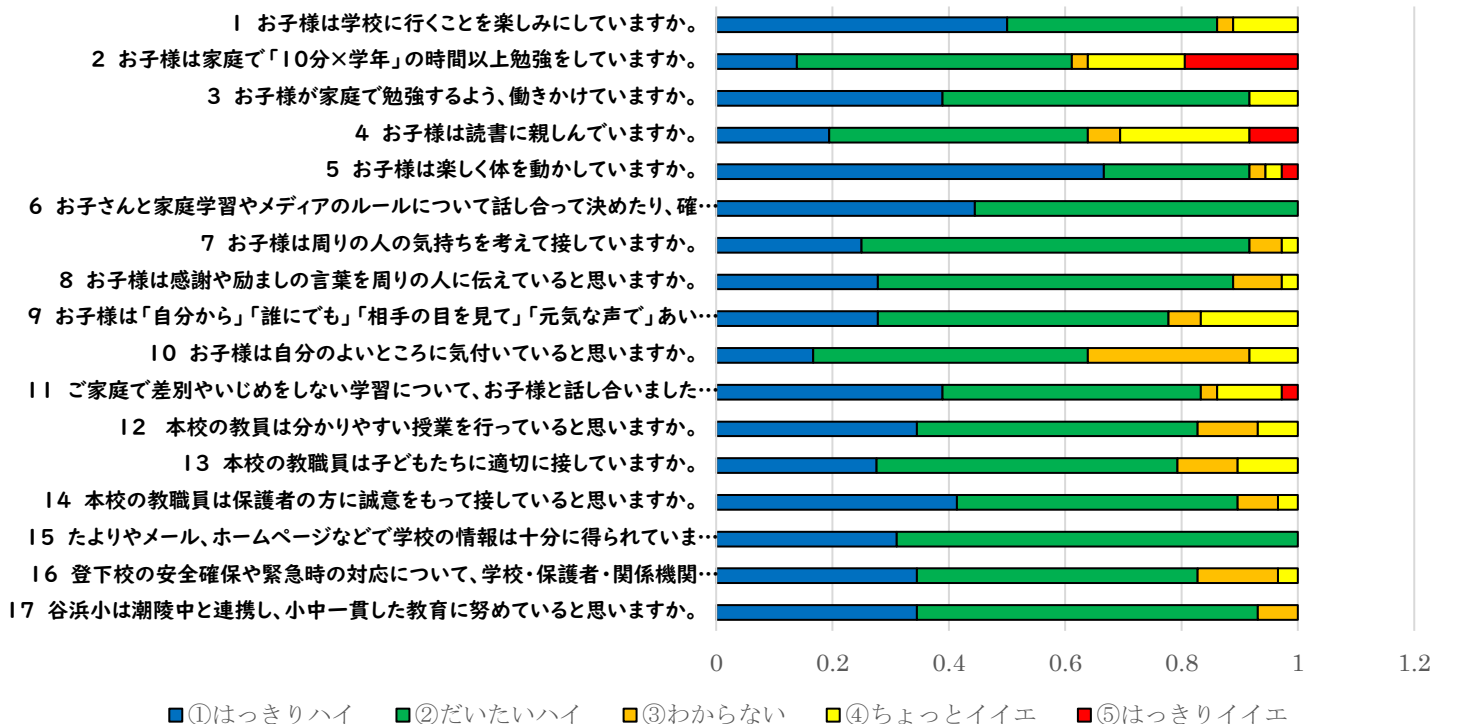
後期学校評価について

昨年12月に実施したアンケートへのご協力ありがとうございました。結果についてお知らせします。

2学期児童アンケート結果



2学期保護者アンケート結果





「学び」について

授業内でペア・グループトークの機会を増やしたり、SST（ソーシャルスキルトレーニング）を繰り返したりすることで、1学期に比べ、話し合いが上手になりました。その際に、情報交換・共有の手段としてホワイトボードやiPadを活用することで児童の相互理解が深まり、友達の考えを参考に学びを深める姿も見られました。

2学期は、読書に関する取組が複数ありましたが、読書旬間と時期がずれてしまったものもありました。次年度は、期間を決めて重点的かつ計画的に指導します。

家庭学習については、低学年は習慣がついてきましたが、上の学年になると個人差が大きいです。3学期も記録カードを活用し、奨励していきます。引き続き、ご家庭での声かけをお願いします。

地域学習については、100%の肯定的評価でした。3・4年生のふるさと学習、鮭の卵の飼育活動、5・6年生の里神楽の学習等、地域の皆様のご尽力のおかげで実り多い2学期となり、その成果の表れです。本当にありがとうございました。

「健康」について

進んで体を動かしている子の割合が約90%と高かったです。3学期は、寒さに負けないように、短縄チャレンジ、大縄大会などの取組を計画したり、引き続き休み時間の運動を促したりします。

メディア使用に関しても、児童・保護者ともに肯定的評価が80%を超えましたが、個人差があります。3学期の第3回目の健康週間も、小中が同じ時期に取り組みますので、ご家庭のご協力をお願いします。また、夏休み、2学期に行った学校保健委員会は、メディアとの付き合い方を考える良い機会となりました。今後の課題は、参加者を増やし、より多くの皆様に親子で考えていただく機会とすることです。

2学期の保・小・中合同避難訓練や防災教育の授業では、災害を自分事として捉え、真剣に取り組むことができました。3学期は積雪時の避難訓練を行います。

「心」について

2学期は、いじめ見逃しゼロスクール集会に向けた取組や人権教育、同和教育の授業を通して、いじめや差別を許さない心情の育成に努めました。また、合同文化祭でのメッセージ交換等、認め合いの活動を意図的に設定しました。その成果が、アンケートの結果にも表れ、関連する設問の肯定的評価は90%を超えました。3学期も積極的に認め合いの活動や学級全員で遊ぶ機会等を設定するとともに、児童のよさやがんばりに対し、教職員もプラスのフィードバックを心がけます。また、学級の問題を、児童自ら話し合っ解決する場面を大切にし、他者とのかかわりの中で相手意識を育ていけるように支援します。

あいさつの肯定的評価は、児童83%（うち強い肯定58%）に対して保護者78%（同28%）と、大人と子どもの評価が分かれました。3学期も引き続きあいさつ指導に努めます。学校、家庭、地域ともに、まずは大人が手本となるようなあいさつに励みましょう。

自由記述より

感染症の発生に関しては、ご意見いただいたとおり、学校（学級）で流行した場合は、適切に情報提供していきます。ただし、個人が特定される状況では、迅速かつ十分な情報提供が難しい場合もあります。ご承知おきいただければ幸いです。

トイレの衛生に関しては、養護教諭が日常的に見回りをし、児童の清掃活動だけでは十分でないところを、必要に応じて清掃しています。また、感染症が発生した際は、全トイレの消毒、清掃を、学校開放や避難所開設後には体育館トイレの清掃を行っています。現状ではこれが精一杯のため、PTA環境整備活動にて保護者の皆様からご力添えいただけるのは大変ありがたいことです。今後ともよろしく願いいたします。

地域との交流を大切にし、子どもたちの中に、ふるさとへの愛情や誇り、感謝の気持ちを育てることは、学校の使命であり願いでもあります。地域の皆様のご尽力のおかげで、今年度も貴重な体験活動を重ねることができ、その成果がアンケート結果にも表れていました。感謝の念に堪えません。ご意見のとおりに、働き方改革等で変わらざるを得ない部分もありますが、今後も持続可能な形で、地域と連携して取り組んでいきます。

保護者対応に対するお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございました。保護者の皆様からの温かいお言葉を励みとしながら、3学期も丁寧で誠実な対応を心がけます。

この他にも、個別面談の折に話題とさせていただいたご意見もありました。たくさんのご意見をいただき、本当にありがとうございました。